



クレジットカードを使用した、子どものオンラインゲームのトラブルが増加しています。

《事例1》

小学生の息子に自分のスマートフォンを渡し、オンラインゲームで遊ばせていた。一度クレジットカードでアイテムを購入し、その後もその都度パスワードを入れて購入させていた。しかし、後日カード会社からの請求額が8万円になって驚いた。一度パスワードを入れるとその後何分間かはパスワードなしで何度もアイテム購入ができたようだ。

《事例2》

小学生の孫がゲーム機でゲームをしたいというので、自分のクレジットカードを渡した。上限5千円を設定して数ヶ月間は毎月5千円の請求がきていた。ある月のクレジットカードの請求を見ると15万円にもなっていた。上限5千円を設定しているのにおかしいと思い孫に問いただすと、ゲーム上で知り合った人に脅されて、怖かったのでクレジットカードの番号を教えてしまったということがわかった。慌ててクレジットカード番号を変更したが、全額支払わないといけないと言われた。

トラブルに遭わないために・・・

・事例1のように、スマートフォンに一度入力したクレジットカード番号が一定時間有効なままになっていて、こどもが有料アイテムを購入できてしまうケースがあります。

また、子どもが大人のクレジットカードを勝手に持ち出し、番号を入力して有料アイテムを購入し高額な請求がきたケースなど、クレジットカードを使用したオンラインゲームのトラブルが増えています。

クレジットカードの管理には十分ご注意ください。

- 大人はオンラインゲームの料金体系や決済方法について十分理解した上で、子どもとオンラインゲームで遊ぶ方法やルールについてよく子どもと話し合うようにしましょう。また子どもにクレジットカードの仕組みについて教えることも大切です。
- 困ったときは、消費生活センターへご相談ください。